

研修(演習の目的)

- ・障害福祉サービス等の事業者等の職員として、障害福祉サービス等の提供に関する基本的な理念や倫理等の基礎を押さえる。
- ・サービス等利用計画と個別支援計画の関係や、個々の利用者に応じた「個別支援計画」の意味・知識・技術等の原則論を押さえる。
- ・「個別支援計画」作成・修正の能力を、演習等を通じて獲得する。

重要ポイント(到達レベル)

- ・アセスメントからモニタリングまでの一連のプロセスを理解した上で、個別支援計画を作成・修正することが出来る。
- ・障害福祉サービス等の事業者等の職員として、障害福祉サービス等の提供に関する基本的な理念や倫理等の基礎を押さえ、サービス等利用計画と個別支援計画の関係や、個々の利用者に応じた「個別支援計画」の意味・知識・技術等の原則論を押さえた上で、アセスメントからモニタリングまでの一連のプロセスを理解し、個別支援計画を作成・修正することが出来る。
- ・サービス管理責任者等として個別支援計画を作成する際に、相談支援専門員が作成したサービス等利用計画の主旨を理解した上で連携を意識しながら、サービス管理責任者等の視点でニーズ整理を行い、本人の主訴をしっかりとらえ、個別支援計画を作成する。また、モニタリングにおいても、本人の状況の変化等をきちんと把握し、サービス管理責任者等の視点を持って、ニーズ整理を行い、本人の主訴をしっかりとらえ、修正を行う。

1日目

開始～終了	時間	内容	ポイント
9:00～9:35	35分	■オリエンテーション	
		○9:00～9:05(5分) 【事務連絡】	全体の流れを確認
		○9:05～9:20(15分) 【講義】 『演習の進め方』	研修体系についてや基礎研修の目的・到達目標等について説明
		○9:20～9:25(5分) 【スタッフ紹介】	各グループに配置されているファシリテーターの紹介
9:35～10:05	30分	○9:25～9:35(10分) 【グループ内自己紹介】	1人1分程度 グループ内にて自己紹介
		■アセスメント	
		○9:35～9:45(10分) 【講義】 『アセスメント①』	利用契約に至るまでとあとのプロセス アセスメントについて
		○9:45～9:55(10分) 【アイスブレイク】	アイスブレイク
		○9:55～10:05(10分) 【役割決め】	2日間の役割全てを各グループにて決め グラドルールの確認

個別支援計画作成に伴う重要ポイント(到達レベル)

- ・個別支援計画作成の一連の流れを理解する。
- ・事前課題(本人の地図・課題の整理)を使用してのグループワークを通して本人の全体像を把握するとともに、ニーズ整理の視点・とらえ方を学び主訴を把握できるようになる。
- ・サービス担当者会議の流れ・形式・連携等を理解するとともに、サービス担当者会議の内容から本人の主訴を改めて把握し、個別支援計画を作成する。
- ・個別支援計画を本人へ説明する方法等を体験し、説明・同意までの流れを理解する。
- ・(個別)支援会議の流れ・形式・連携等を理解するとともに、(個別)支援会議の内容から本人の状況等の変化、主訴を改めて把握し、モニタリング方法を学ぶ。
- ・本人との面接方法を学び、個別支援計画の修正を作成する。

開始～終了	時間	科目	ポイント
10:05～12:00	115分	■本人理解 『猪苗代太郎さんを知るための地図』(本人の地図) 『ニーズの整理表』	『本人の地図』『ニーズの整理表』を各グループにて1つにまとめる ※適宜休憩
12:00～13:00	60分	■昼休憩	昼休憩の間にGHと就B事業所の概要を配布
13:00～15:15	135分	■個別支援計画作成 ○13:00～13:10(10分) 【講義】 『個別支援計画』 ○13:10～13:25(15分) 【映像】 『ロールプレイ』 ○13:25～13:30(5分) 【事業所概要の紹介】 ○13:30～13:45(15分) 【情報の整理】 ○13:45～15:15(90分) 【個別支援計画作成】	サービス等利用計画書についてや個別支援計画書を作成する流れ等について サービス担当者会議のロールプレイを映像にて視聴 ※メモ(付箋)の準備 GHと就Bの事業所概要についてFTから説明 サービス担当者会議の映像を観ながら付箋に書いた情報をグループ内で共有 GHと就Bに割り振りされた事業所の個別支援計画を作成 ●奇数グループ「就労B型:スマイル」 ●偶数グループ「GH:ピアハウス」 ※適宜休憩
15:15～16:30	75分	■本人への説明 ○15:15～15:20(5分) 【講義】 『本人への説明について』 ○15:20～15:40(20分) 【本人への説明準備】 ○15:40～16:10(30分) ※15分×2 【本人への説明】 『ロールプレイ』 ○16:10～16:30(20分) 【振り返り】	説明の仕方や面接のポイント等について 説明の仕方をグループ内で検討 2グループがペアになってサビ管役と支援員役が本人役(FT)と父役へ説明 ※ペアになったグループ同士で共有 自グループにてFT進行で振り返り
16:30～17:15	55分	■モニタリング ○16:30～16:40(10分) 【講義】 『アセスメント②』 ○16:40～16:55(15分) 【映像】 『ロールプレイ』 ○16:55～17:25(30分) 【中間評価・追加情報の整理】	『モニタリング』について 初期状態から3ヶ月経過した状況でのモニタリング…サービス担当者会議の映像を視聴 ※メモ(付箋)の準備 「モニタリング」のロールプレイ映像から追加情報をグループ内にて整理
17:25～17:30	5分	■事務連絡	事務局より2日目の研修について

開始～終了	時間	科目	ポイント
9:00～10:30	90分	■本人との面接	
		○9:00～9:05(5分) 『2日目の流れの説明』	2日目の研修の流れを説明
		○9:05～9:40(35分) 【作戦会議】	1日目の最後に事業所内会議をして頂いた内容等を振り返り、本人との面接に備える最終確認
		○9:40～10:10(30分) 【本人との面接】 『ロールプレイ』	本人役は、ファシリテーター 本人との面接ロールプレイ
		○10:10～10:30(20分) 【振り返り】	本人(ファシリテーター)に、本人さんの想いや気持ち、今後の不安や意欲等も含め、聞いたり質問したりが出来たかどうか等を振り返る
10:30～10:40	10分	■休憩	
			トイレが混雑するかもしれません。
10:40～12:10	90	■個別支援計画の修正	
		○10:40～10:50(10分) 【講義】 『個別支援計画②』	中間評価と終期評価について 計画の修正について
		○10:40～12:10(80分) 【個別支援計画の修正】	サービス担当者会議や、本人との面接を経て、各事業所での個別支援計画書を作成(修正) ※適宜休憩
12:10～13:10	60分	■昼休憩	
13:10～14:55	105分	■個別支援計画の発表と振り返り	
		○13:10～13:40(30分) 【発表の準備】	グループごとに発表準備
		○13:40～14:55(75分) 【発表】1グループ10分 【振り返りと意見交換】	個別支援計画書の発表と気づきや感想の発表 ※本人さんに説明するように 会場全体にて1グループ10分 発表後はグループ内にて、他グループの発表を聞いての振り返りや意見交換
14:55～15:10	15分	■休憩	
			トイレが混雑するかもしれません
15:10～16:25	75分	■事前課題の確認とグループ内総括	
		○15:10～16:00(50分) 【記入様式5】 (自己プロフィールシート)	「自分のことを振り返ろう！」 自分自身の振り返りとして、本研修を受講する前と受講後の今現在を比べ、共有する
		○16:00～16:20(20分) 【誰の為、何の為に私たちは存在するのか】	上司コメント、サビ児管インタビュー、本人のコミットメントを含め、私たちは誰の為、何の為に存在するのかを話し合う
		○16:20～16:25(5分) 【FTより総括】	2日間の研修を経て、FTよりコメントをもらう

16:25～16:30	5分	■講師より総括	
		○16:25～16:30 【講義】	講師より受講者のみなさんへ
16:30～16:40	10分	■事務連絡・終了	
		【修了証配布及び事務連絡】	修了証配付